

特別の教科 道徳 授業づくり講座

第2回教材研究会(令和元年11月28日) 高知市立一宮中学校

発行 令和元年12月
高知市教育委員会
学校教育課

【主題名】 支え合いの中で B- (6)

【教材名】 「愛」 (「新しい道徳2」東京書籍)

【ねらい】 自分のおじさんの、姉の命を大切に思う気持ちや深い愛情について触れ、感謝の気持ちを持って過ごしていこうとする主人公の姿を通して、人への感謝の思いを素直に表現しようとする心情を育てる。

模擬授業

高知市立一宮中学校 建沼 友子 教諭



【指導上の工夫】

- 自分自身との関わりで考えるための工夫
 - ・ 心情カードを活用し、自分だったら...ということを考えさせる。
 - ・ 繰り返しや補助発問をたくさん取り入れ、本音に迫れるようにする。
- 多面的・多角的に捉えるための工夫
 - ・ 本校で作成している「道徳の授業の一宮スタイル(スタンダード)」の中のキーワードを活用する。
 - ・ 中心発問では個人でじっくり考えさせた後、グループで意見交流し、さらに考えを深めさせる。(司会カード活用)
- 主題に迫るための工夫
 - ・ 健おじさんの優しさや思いやりの気持ちなどがどこから来ているのかということを考えさせることで、自分自身もたくさんの人の思いやりに支えられていることに気付かせ、その思いに応えていくためにはどういう行動をしていくべきなのかを考えさせる。

研究協議



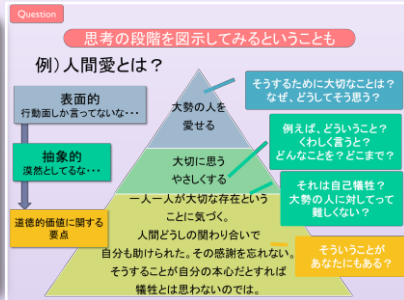
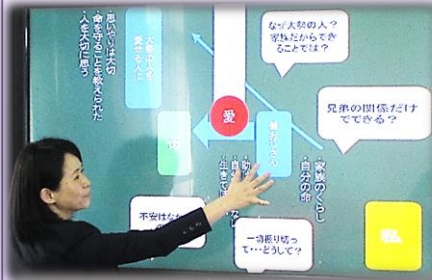
協議の視点

- 自分自身との関わり
「人と人との支え合いの大切さ」ということについて、自分自身との関わりで考えていたか。
- 多面的・多角的な思考
これまでの学習を思い出しながら、「周りの人からの思いやりに応える」ということについての考えを多面的・多角的に広げていたか。

- ☆ 「自分を見つめる時間」の確保がなされていた。
- ☆ 生徒の発言を生徒に問い返していくことが思考を深める手立となっていた。
- ☆ 生徒の声をつなぐ大切さを改めて実感した。
- ☆ どの発問も生徒自身が自分に置き換えられる内容であった。
- ★ 中心発問への補助発問として、「健おじさん」「母親」「私」など、どのように構成していくべきか再度整理してはどうか。例えば、「健おじさん」と「母親」の思いやりの双方向の視点など。
- ★ 中心発問(「私も大勢の人を愛せる人になります。’)という言葉にはどんな思いがこめられているのでしょうか。)にある「大勢の人」という言葉の捉えが難しかった。

講師による指導・助言

高知大学 森 有希 准教授



道徳科の学習活動(自分との関わりで考える、多面的・多角的に考える)を意識して指導方法の工夫を考える。

- 【例】
- ・ **発問**: 深めたり、広げたり、揺さぶったりする発問や問い返しを考える
 - ・ **活動**: ペア・グループトークの導入、思考ツールの活用など
 - ※ 指導のねらいに即して必要かどうか吟味する(活動ありきではない)
 - ※ 時間内に授業を終えるよう、発問や活動を絞る(指導案に時間配分を記入、中心発問に重点をおく等)
 - ・ **板書**: 視点や立場の違い、また、価値に対する＋と－の思いなどを書き分ける
 - ※ 児童生徒に向き合い、意見を受け止めるために、板書は必要なことに留める(授業者が一人の場合)
 - ・ **座席**: 児童生徒が意見交流しやすいうように机の配置を工夫する(コの字型など)

参加者の感想

- 模擬授業を行うことで、授業の流れや発問についてより考えることができました。グループに分かれて意見を出し、他のグループの話も聞き、より考えることができました。森先生の話は、いつも理解しやすく心にストンと落ちる内容です。最後の板書をもとにした授業の発問などは、本当に分かりやすくてねらいにそまっていたものだと思います。自分がこの授業でどこを変えたらよいか、モヤモヤしていたものが、一気に解決できた気分でした。ありがとうございました。
- 授業者の先生の子どもの問い返ししながら深めていく姿勢が素晴らしいと思いました。また、一宮中の取組からフリースクや22の鍵等色々参考に使わせていただきたいと思います。森先生のお話は、いつもながら本当に勉強になりました。また、整理をして学校の方で伝えていきたいと思えます。
- 模擬授業についてグループで協議できたことで、自分の授業として考えることができました。また、森先生のお話を聞いてさらに考えを深めることができたと思います。行動面だけを生徒が語ることが多く、そこからねらいとする価値について語るための問い返しや、補助発問を考えることの大切さを改めて感じました。一宮中学校の取組を知ることができ、自校にも生かしていきたいと思えます。